

11

November
2010
No.148

あなたに届けます
JAから

なのはな

IBUSUKI



JA Magazine Nanohana



収穫の始まったスナップえんどう

 **JA いぶすき**

編集発行：いぶすき農業協同組合
〒891-0516 鹿児島県指宿市山川成川3830
TEL.0993-35-3411
<http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html>

J A いぶすき 組合長就任挨拶



代表理事組合長
西村 仁

よろしくお願い致します。

さて、私たちの農業を取り

巻く環境は依然として明るい

兆しが見えず、特に四月に宮

崎で発生しました口蹄疫問題

は飼料価格の高騰と相重なっ

て農家経営を直撃し、また、

食品の偽装表示等社会問題化

する等、消費者の食の安全を

揺るがす事件が後を絶ちませ

ん。更に「WTO 農業交渉」

においては、各国が厳しい論

議を展開しておりますが、今

それ以上に「TPP 交渉参加」

(環太平洋戦略的経済連携協

定) が大きな問題となり、私

たちJAグループが一致団結

して交渉参加への阻止運動を

展開していかねばならな

い状況となっております。

このような中、農家の皆さま

の経営の不安を払拭すると

ともに、更なる生産意欲と生

産性の向上に資するため、現

在第7次中期3か年計画の策

定を検討している所であり、

特に、担い手・後継者育成支

援並びに「生・販・購」一体

型の取組強化等を図り戦略的

産地作りを目指していきたい

と考えている所であります。

今日まで、組合員の皆様方

が培ってこられた南の食料基

地を維持することが、私たち

役員に課せられた使命であ

り、今まで以上に、地域農業・

地域社会に貢献するJAを目

指し、組合員や地域住民の皆

様方の暮らしを守り育てるた

め、役員が心を一つにして

JA事業を展開していく所存

でございます。

今後とも、JA いぶすきにお

ける全事業に対する一層のご

理解・ご協力をお願い申し上

げますとともに、関係機関の

ご指導・ご鞭撻をよろしくお

願い申し上げます、組合長

就任のあいさつと致します。

- ・昭和22年9月18日生まれ(63才)
- ・H 5.31 農産課長
- ・H 5.10.1 本所 販売課長
- ・H 9.5 本所 総務部長兼人事教育課長
- ・H10.11 本所 管理部長兼人事教育課長
- ・H11.7.31 退職
- ・H12.5 J A いぶすき理事 就任
- ・H22.10.1 J A いぶすき代表理事組合長 就任

平成22年度新嘗祭「抜穂式」

平成22年度新嘗祭で天皇陛下

に献上する米・粟を収穫する神

事「抜穂(ぬいぼ)式」を10月7日、

米を鹿児島市喜入の有村勇蔵さ

ん(68)の棚田で、粟を指宿市

開聞の松澤善孝さん

(70)のほ場で開きま

した。

抜穂式は生産者をは

じめ、各関係者約20名

が参加し、富永信一指

宿市副市長、中道義秀

喜入農林事務所長、西

村 仁丁Aいぶすき代

表理事組合長らが「抜

穂」を行いました。富

永副市長からは「夏を

乗り切り、たわわに

稔った穂に感動した。」

との話がありました。

収穫した米・粟は精米・

精白作業を経て18日から3日間

かけてJA職員による選別作業

が行なわれ、ヒノヒカリ1升、

サルノテアワ5合を10月27日献

上しました。



JAいぶすき青年部えい支部 プチめぐりスクール

JAいぶすき青年部えい支部は9月24日、南九州市立宮脇小学校の6年生14名を対象に、颯娃町に住む湯田秀富さんの畑で本年度第1回目のプチめぐりスクールを開き、じゃがいもの植付け、大根、人参の種まきを行いました。14名全員がじゃがいもの植付けは初めての体験でしたが、JA指導員、青年部員に教わり、子供達は約30センチの間隔で1つずつじゃがいも植え付け、生育が良くなる様にわらを被せていました。約2時間かけて作業を終え、生徒を代表して吉永奏音さんが「じゃがいもが大きく育つ



様に手入れをして大切に育てたい。」とお礼のあいさつをしました。じゃがいもの収穫は12月下旬から1月の上旬を予定しています。

JAいぶすき 第3回めぐりスクール

稲刈り体験

10月11日、子供達が自分自身で苗を植え、刈り取り、作業を行い、食の大切さを学ぶ、本年度3回目のめぐりスクールを開きました。対象である指宿市立指宿小学校の5年生、保護者、JA職員ら71名が参加。指宿市池田在住の川路一樹さん(84)の水田で稲刈りと乾燥作業を行いました。始めはなれない手つきで職員らに指導を受けていた子供達でしたが、なれてくると手早く鎌で稲を刈り取り、次々に干していました。作業は約1時間30分で終わり、子供達は「疲れたけど楽しかった。」



た。「ご飯を食べるのが楽しみです。」と話してくれました。本年度最終回となるめぐりスクールは、収穫したお米を使った青空教室を予定しています。

山川高校バイオさつまいも苗引き渡し式

9月29日、鹿児島県立山川高等学校は、バイオさつまいも苗引き渡し式を開きました。生徒、さつまいも部会関係者、JA関係者など約80名が参加。今回で第18回目の開催となりました。

この苗は青果用紅さつまいもで、山川地区のさつまいも農家に配布され、育苗・増殖を経て、早い作型では、ハウス・トンネル栽培で12月から植え付けが始まり、普通栽培の5月頃まで植え付けが行われます。山川地区のさつまいも部会員は70名、青果用紅さつまいも取り扱いは平成22年8月末実績で、467トン、698万6千円の成果を上げております。

また、鐘撞正一代表理事常務は、「山川高校におかれましては、バイオテクノロジーの技術を駆使し、生産性に

優れ、成長も早い優良な苗を提供して頂き、そのご苦労に敬意を表します。」と挨拶しました。生徒は「管理に苦労したが、良い苗が出来ました。」と話しました。



「そらまめ芽かき講習会」開催

JAいぶすきは、9月27日から30日にかけてシルバー人材センター連合会と連携して「そらまめ芽かき講習会」を開きました。同講習会には指宿市・南九州市より併せて16名が講習生として参加し、講習2日目は、講師でもある前川信男指宿そらまめ部会副部会長のそらまめ畑にて実践講習が行われました。前川副部会長より「競争ではないので確実に作業を行なって下さい」とあいさつがあり、講習生は一人一畝ずつ1日かけて、積極的に指導を仰ぎながら丁寧な作業を行いました。

機械化が進む中で、手作業となる「芽かき」は農家にとって



力・時間ともに人手が必要な作業となります。同講習会は即戦力となる人材を育て、農家の規模拡大に繋げる事を目的としており、地元農家の方々に大いに活かして頂きたいです。

平成22年度「野菜部会協議会役員と常勤役員」と語る会開催

10月15日、指宿市のホテルで平成22年「野菜部会協議会役員と常勤役員」と語る会を開きました。各野菜部会役員、県経済連、JA役職員、約50名が参加し、「資材・農薬・肥料対策について」・「JA堆肥『ゆうきくん』の利用拡大について」・「販売戦略について」の3テーマで意見交換会が行われました。

前田猛野菜部会協議会会長から「我々の野菜を取り巻く情勢は厳しいが、本年度の秋冬野菜は台風も無く順調に生育している。管理・防除作業を徹底して安心・安全な野菜作りに努めたい。」と挨拶がありました。

①農薬の価格・適応拡大について
②そらまめの再生・販売再構築



③労災保険について
④今後の肥料・農薬価格についての情報など意見・要望が出され協議し、農家の所得向上に向けて取り組む事になりました。会議は約2時間で終了しました。

J Aハイナン茶業連携活動合意式

茶業の国内一位の面積・生産量を誇る静岡県の牧之原市J Aハイナンで、9月21日に「J Aハイナン」・「J Aいぶすき」の茶業連携活動合意式を開き、両J Aの組合長はじめJ A関係職員26名が参加しました。

合意式では、具体的な連携業務としては、

- (1)産地及び情報交換など、定期的な紙面による相互提供
- (2)視察及び生産技術研修など交換・受入れ
- (3)茶文化の伝承と機能性に関する情報交換
- (4)農政対策上の連携活動
- (5)その他共通目標のため必要とする業務の茶業連携活動となります。

続いて、両J Aの茶業概要説明と合意書調印式がなされました。J Aいぶすき小原廣見前組合長が「日本茶業の先進をいかれる静岡県の大産地をエリアにもたれ、立派な事業成果をあげておられるJ Aハイナンと連携活動をすすめることは大変有意義なことと存じ上げます。今後において日常的な連携活動、情報や技術の連携・交換など、相互の研修活動などをすすめることにより組合員並びに茶農家の負託に応え、健全なJ A事業と茶産地の充実発展に寄与していかなければならないとあらためて決意する次第です」と述べました。

近年の茶業環境は世界的な経済

情勢の変化・度重なる異常気象による災害・生活習慣の変化や生産構造の立遅れなどから、これまで経験したことがない厳しい情勢に直面し、将来への明るい展望が見出せずにいます。全国的にも大きな生産規模を持つ両J Aが共通の目的と相互の連携を持つことにより、今日の厳しい局面打開が講じられ、両J Aの将来に向けて明るい希望に満ちた展望が切り拓かれ、それぞれが抱える組合員・農家の健全な経営と発展に結びつくことを目指し、業務を連携することになります。

最後にお茶で乾杯して合意式が終わりました。



南九州市茶業振興会頼娃支部女性部研修会

南九州市茶業振興会頼娃支部女性部は、10月14日南九州市保健センターで茶業女性部研修会を開き、本年11月14日に開催される「かごしまお茶まつり2010 in 南九州市」を機会に緑茶の消費拡大に向けた新しい利用法や楽しみ方などを積極的にPRすることを決めました。

これに基づき同女性部は、会員約100名でお茶を使った石鹸を手作りしました。また、茶殻を使った料理やお菓子等を作って、最後に試食会を行いました。

なお、お茶石鹸は「かごしまお茶まつり2010 in 南九州市」バスツアーに参加される約700名の消費者にプレゼントし、お茶を使った料理やお菓子なども試食コーナー等で参加者へ振る舞われる予定です。



ウェルネスネットワーク研修会

9月26日、「第5回ウェルネスネットワーク研修会」がサンエールかごしま3階食工房で開かれました。健康と食により関心をもつ栄養士をはじめ各関係機関員併せて21名が参加。主催者を代表し、ウェルネスネットワーク上園美子会長が「かごしま茶の生産現場における安心・安全なお茶づくりについて研修をして下さい」と挨拶。

講演ではJ Aいぶすき茶業センター原之園親男茶業統括官と堂園修一茶業課長が「かごしま茶のクリーンで安心・安全なお茶づくりについて、生産現場における安心・安全なお茶づくりについて」の講演を行いました。研修会の最後に質疑応答があり、「多くの農作物の中で特にお茶に不信感を持っているが、他に先駆けてクリーンなお茶づくりに取り組んでいる様子が十分に理解できた。今後の仕事をすすめる上で理解する仲間を増やしていきたい。」などのご意見が寄せられました。



JAIいぶすき畜魂祭・研修会「開催



発生した口蹄疫で犠牲になった家畜に対する供養と、かねてから我々のために命を捧げてくれている家畜への感謝をこめて神事を執り行いました。

次に、会場を開聞総合体育館（サブアリーナ）に移し『研修会』が行われました。

はじめに、研修として、新保秋雄南薩家畜保健衛生所衛生課長を講師に迎え、「口蹄疫発生を反省とした衛生対策の強化と取り組みについて」と題し、口蹄疫発生から現在に至るまでの経緯、鹿児島県においての防疫への取り組み、また、今後の防疫対策について講演がありました。各畜産農家も、うなずいたり、メモを取ったりと、熱心に聴講し、防疫に対する意識がより一層深くなりました。

次に、就農して間もない若手畜産農家による「体験発表」が行われ、今年是指宿市開聞地区で繁殖牛を飼養している鐘撞正和さん（29）による「肉用牛繁

殖経営の取り組みについて」というテーマで今までの体験談やこれからの抱負などの力強いスピーチがありました。また、今年度、新たに就農された中村光寿さん（20）と西川新哉さん（21）の紹介もあり、今村秀一畜産連絡会会長から記念品の贈呈が行われました。



取り組みについて

せり市情報（税抜）

市場：指宿中央 せり日：平成22年9月23日(木)開催

項目名	子 牛		
	めす	去 勢	合 計
入場頭数	105頭	96頭	201頭
売却頭数	103頭	96頭	199頭
合計価格	30,351,000円	35,959,000円	66,310,000円
最 高	524,000円	506,000円	524,000円
最 低	144,000円	204,000円	144,000円
平均価格	294,670円	374,573円	333,216円
平均体重	251kg	268kg	259kg

平成22年11月2日（火）、「平成22年度JAIいぶすき畜魂祭」に「研修会」が指宿中央家畜市場及び開聞総合体育館（サブアリーナ）にてJAIいぶすき、いぶすき農協畜産連絡会ならびに鹿児島県肉用牛振興協議会指宿支部主催により、畜産農家、関係機関が参加し盛大に開催されました。

『畜魂祭』では、指宿中央家畜市場にある畜魂碑の前において関係者が一同に会し、宮崎県で

スタントマンが自転車事故を実演。

自転車交通安全教室開催。

当JAいぶすきと、JA共済連鹿兒島は県警察本部、鹿兒島南警察署と協力し10月20日、指宿市立山川中学校で自転車交通安全教室を開きました。山川中学校生徒・教職員・JA関係者ら約270名が参加。JAいぶすきからは西迫忠憲にしきただのり管理・金融・共済担当参事、共済部自動車査定課職員が参加しました。

実際にスタントマンが自転車交通事故を再現。生徒は自転車と車が衝突する現場の衝撃や怖さを目の前で実感しました。

西田裕哉にしだゆうがJA共済連鹿兒島本部長は「お互いに、ちよつと気をつければ事故にはならなかったケースが交通事故になっていきます。皆様は、交通違反をしないことを心がけ、事故に会わないことを願います。」と挨拶しました。

最後に、生徒を代表し3年生の西山祐輔君にしやんすけが交

通安全の誓いを宣言。3年生の川口あいさんが「実際に交通事故の現場をはじめて見ました。何気なく自転車に乗っていましたが、これからは正しく安全に自転車に乗ります。」とお礼の言葉を述べました。



「いぶすき菜の花株式会社」開業式

9月1日、子会社である「いぶすき菜の花株式会社」の開業式を行いました。

式では、社員一人ひとりに辞令が交付された後、小原廣見前代表取締役社長が「JAから委託された事業を今後さらに伸ばしながら、地域住民の利便性の向上に努めて下さい。」と挨拶。さらに、「会社に任せて良かったと言われるように、全員で頑張ろう」と、参列した社員を励ましました。

最後に、社員を代表して、生活課の根来主任が「社員それぞれが、自分が会社の業務を担っているのだという自覚をもって頑張ってください」と決意表明を行いました。

同会社は、酒類販売事業、葬祭事業、給油所事業の更なるサービスの向上を図るため、JAいぶ

すきが子会社の（有）いぶすき菜の花酒店を商号及び業態を変更して設立したもので、葬祭・給油所事業をJAからの受託業務として行つて参ります。



敬老の日 ふくれ菓子プレゼント

J A いぶすき指宿地区女性部では、毎年高齢者の皆様へふくれ菓子のプレゼントを実施しています。9月14日、女性部役員が加工センターでふくれ菓子を作り、お手紙をそえて各班長さんのご協力により、106名の方々にプレゼント致しました。

吉鶴廣子指宿地区女性部長が、手渡した西川路ハルエさん（91才）は「若い頃は農協婦人部で活動していたよ。今は嫁に引き継いで出来るだけ参加させていますよ。」ととても素敵なお顔を答えてくれました。



平成22年9月10日(金)開催
参加チーム 24チーム
参加者 150人

成績 (優勝)コスモスチーム(山川)
(準優勝)花水木チーム(山川)
(第3位)鷺尾チーム(山川)
(第4位)川口チーム(山川)
(第5位)寿チーム(山川)

個人戦 (優勝)下吉 初(開聞)
(準優勝)中島 健二(山川)
(第3位)新原 純広(えい)



第36回 いぶすき農協利用者年金友の会 秋季ゲートボール大会

こんにちはAコープです!



Aコープかいもん店



Aコープかいもん店は、地域の組合員の皆様や、多くの観光客の方々にご利用いただいております。11月で改装7周年を迎えます。恒例の青空市(第2土曜日)も好評いただいております。今後も笑顔をお届けし、お客様が楽しくお買物ができる店にまいります。

こんにちは店長の西です。お気づきの事がありましたら気軽に声をかけてください。

私は、山川地区の出身で実家が農家という事もあり、多くの組合員の方々とお話しさせて頂いております。地域の皆様のお声をいただきながら、人とのつながりを大切に、あたたかいお店づくりを目指します。今後ともよろしくお願ひ致します。

かいもん店店長 西 澄也

《JAいぶすき生産者コーナー》



58名の生産者に登録いただいております。

生産者の方々が、朝、夕採れたて野菜を持って来られます

地元で採れた【さつま芋・里芋・かぼちゃ・白ネギ】今が一番おいしい野菜です。

皆さんが作られたお野菜・果物をAコープで販売してみませんか?詳しくは従業員までお問い合わせ下さい。

Aコープかいもん店
電話:0993-32-3685
営業時間:朝9時30分~夜8時

理事会だより

平成二十二年十月二十八日、第十一回理事会が開催され、次のとおり協議、承認されました。

【協議内容】

- 1 クリンティかごしま（株）の役員候補（取締役）の推薦について
- 2 いぶすき菜の花（株）の役員候補（取締役）の推薦について
- 3 中小企業者等金融円滑化法に基づく開示・行政庁報告対応について
- 4 旧小牧支所土地の指宿市への法面無償譲渡について
- 5 えい総合支所販売課人參選果機の修繕について
- 6 青戸給油所の地下タンク工事及び工事に伴う休業について
- 7 代表理事組合長の変更に伴う信用・共済事業委員会における構成委員の見直し・選任並びに事業再編整備委員会の廃止について
- 8 県常例検査回答について

【報告事項】

- 1 平成22年9月末実績について
- 2 自主検査実施状況について
- 3 人事異動について（管理職）
- 4 旧青戸澱粉工場跡地に係る水利組合への対応について
- 5 旧食品加工場通行道路に係る隣接権者との協議対応について
- 6 平成22年8月末実績の修正について
- 7 平成22年度体制整備モニタリングについて
- 8 平成22年度県下統一「J Aバンクウインターキャンペーン実施要領について
- 9 購買未収金流動化強化運動の取組について
- 10 平成22年度8月末要注意先以下債権圧縮実績表について
- 11 平成22年度冬季J Aいぶすきふれあい電化ショー開催要領について
- 12 平成22年度「家の光」12月号特別普及運動要領について
- 13 第36回鹿兒島J A農業機械第展示会開催要領について
- 14 購買未収金の報告について
- 15 I P電話への契約変更に伴う電話番号の周知について

ウォーキングで「積極的休憩」を

指導・監修 日本体育大学運動方法体操研究室教授●荒木達雄

農家の方々の自宅やハウスなどを訪問してお話を伺うと、体を使う仕事だけに皆さん、水やりや収穫など普段の農作業の中でかなりの歩数を歩いています。社内で仕事をすることが多い会社員に比べると豊富な運動量です。

しかし作業内容や日によって、歩く歩数にはばらつきも見られます。野菜の箱詰めなど、ほとんどいすに座っての作業で歩数が少ない日や、同じ作業がずっと続くときは、休憩時間を設けて周囲を歩いてみましょう。長時間の作業は、集中力の低下や注意力の散漫につながり、思わぬ事故やけがの恐れがあります。休憩時間なので無理は禁物です。

自分のペースで歩いてください。適度な運動をすると、ただ座っているときよりも疲労回復が早いケースがあります。しかも気分転換になり体もリフレッシュできます。ストレッチを取り入れるとより効果的です。

体を動かして疲労回復を図ることを「積極的休憩」といいます。最近ではスポーツの世界でも注目され、取り入れる選手が増えています。まとまった時間が取れないという方も、農作業の合間やちよつとした空き時間にウォーキングを取り入れれば、疲れも取れて気分転換になり、運動不足も解消できます。

まさに一石二鳥、気軽に歩いてみましょう。

農作業の合間にウォーキングを取り入れてリフレッシュ



JA いぶすきルミエール

(平成二十二年六月一日)
平成二十二年七月三十一日)

【喜入】

- 豊満ユキエ(96)
- 鎮守フヂエ(88)
- 濱崎 サワ(92)
- 飯屋 益夫(94)
- 迫 敦子(88)
- 池元 早苗(82)
- 中西 ミヨ(86)
- 財津オサチヨ(95)
- 東スエギク(101)
- 豊留 義光(90)
- 安田キミエ(96)
- 濱蘭 ミヨ(84)
- 原田 正國(86)
- 和田 エタ(86)
- 井上 時子(78)
- 有村フヂエ(99)
- 田中多喜藏(82)
- 倉山 篤盛(88)
- 中村 慶子(82)
- 中熊 辰二(63)
- 濱田美喜子(54)
- 前田シゲ子(84)
- 和田 政弘(53)
- 上蘭 隆(40)
- 木村 トヨ(95)

【指宿】

- 中村 國男(81)
- 濱崎 伸夫(69)
- 桑原 行男(61)
- 南迫 信江(78)
- 前畠シナエ(89)
- 前田洋太郎(70)
- 今村 才藏(91)

【開聞】

- 山下ミチエ(91)
- 新村 吉見(81)
- 鎌迫スミ子(79)
- 濱上カメマツ(99)
- 下吉ナミエ(86)
- 古殿チカエ(94)
- 濱田 花恵(105)
- 徳留フユキク(90)
- 屋地イネヲ(95)
- 上村フヂエ(88)
- 西川 重雄(79)
- 徳山 君子(81)
- 神窪 勝文(58)
- 上赤 俊和(53)
- 蓮子 タチ(80)
- 大山 信行(56)
- 加治佐エチ(81)
- 山脇 テル(74)

【額娃】

- ご冥福をお祈りいたします。

指宿黎明短歌会

(平成二十二年十月詠草)

レジに待つも独居か買物の菫の品々われと似かよう

水流 節子

母としてゆとりのなきまま子育てし連れ来る孫と積木遊びす

上西園ふじえ

いんげんの花こぼれ咲く秋日和倒伏予防のテーブ嫁とひく

川原ふみえ

玉くしげ玉藻玉松なごましく玉碎玉音こころひしがる

石上 今

昨日桃きようは西瓜で明日りんごどこへ行ったか食欲の秋

小倉さん

米切らす買に行かねば明日の飯パンも切らした出荷終らぬ

柚木崎イツ子

目で追いし白鷺群れ飛ぶ山川港夕日沈みて静けさを増す

外薮千鶴子

離れ住む姉より届きし新米のひかりと香りにすくい上ぐ

片野田健一

租の味の造り酒屋にかぐわしき麺が風の方位をつつむ

吉永多美子

父に似し偏平足を疎みしが菜の花マラソン十回目をはたす

辻 テル子

中天に大き望月射しくれば杯に浮かべてグイと飲み乾す

外薮 隆

悩みなど消えてしまえと石を蹴る雲一つなきラベンダー公園

片野田道子

万葉集

わたつみの豊旗雲に入日見し今夜の月夜さやに照りこそ

(天智天皇)

あかねさす紫野行き野守りは見ずや君が袖振る

(額田大王)

紫草のにはへる妹を憎くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも

(大海入皇子)

組合員からの情報提供窓口のお知らせ

当JAの理事の職務遂行に係る情報提供を受ける窓口を下記のとおり設置しておりますので、お知らせ致します。

いぶすき農業協同組合 監事会

連絡先：住所 指宿市山川成川3830番地

電話番号 35-3411

受付監事 常勤監事 新原 茂実 宛

(お電話の場合は…月曜日～金曜日、9時～16時をお願いします。)

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、別途窓口を設置しておりますので、そちらをご利用下さい。

【一般苦情相談窓口はこちら】

住所 指宿市山川成川3830番地
電話番号 35-3411
担当部署名 管理部・人事教育課

JAいぶすき ホームページ リニューアル!!

JAIいぶすき | かぼちゃ・そらまめなど特産品紹介・信用事業・共済事業など業務案内



ごあいさつ

事業所案内

イベント情報

リンク集

JAIいぶすき MENU

JAIいぶすき

いぶすきの特産品

信用事業

共済事業

経済事業

子会社について

いぶすきにおいでよ!

プライバシーポリシー

広報誌なのはな



新着情報

News & Topics

2010.10.28 [JAIいぶすきホームページをリニューアルしました。](#)

インフォメーション

Information

JAIいぶすきポイントカード
いぶすきカード
JAIいぶすきの利用で貯まる!おトク!
カード会員募集中!!
詳しくはこちらをご覧ください

やさらかな旅立ちのお手伝い...
ルミエールいぶすき
特典いろいろ **会員募集中**
詳しくはこちらをご覧ください

お電話で気軽にご相談!
無料年金相談会
毎週第4土曜日 に実施中!
年金のご相談はJAへ!
詳しくはこちらをご覧ください

リンク

Links

JAグループ鹿児島

JA鹿児島県中央会

いい人・イイ味・いい暮らし
JA鹿児島県経済連

JA共済

育てる夢、かなえる幸せ。
JAバンク 鹿児島

「グリーンファーマーズ」という夢。
株式会社 農協観光

JAIいぶすき(c)All rights reserved

<http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html>

JAバンク

11/1月▶12/30

ウィンターキャンペーン

冬のボーナス・他行満期の預け替えに

ちょぎんぐ

JAの定期貯金「貯王」

- 貯金の種類 スーパー定期
- お預け入れ金額 10万円以上
- お預け入れ期間 1年以上(自動継続型)
- 金利 店頭表示金利
- 取扱い対象 個人の方で新規にお預け入れの方に限ります。

こつこつ貯めて夢を実現

つみきんぐ

JAの定期積金「積王」

- 貯金の種類 定期積金
- ご契約金額コース 12万円以上
- ご契約期間 1年以上 5年以内
- 金利 店頭表示金利
- 取扱い対象 個人の方で新規にお預け入れの方に限ります。

プレゼント1

「貯王・積王」ご成約の方に

ちょちくちょきんぎよ プレゼント!!



がま口
財布

※キャンペーン期間中に、一定のお取引があるお客様にプレゼントします。
 ※取引条件はお近くのJA窓口にお問合せください。
 ※商品は数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきますので
 ご了承ください。

キャンペーン期間中、定期貯金一口1,000万円以上お預け入れの方には、もれなく5,000円相当のカタログギフトを進呈!!

※お預け入れ期間1年以上の個人の方で、新規お預け入れの方に限ります。
 ※金利については、店頭表示金利といたします。

プレゼント2

抽選で50名様に、5,000円相当の カタログギフトをプレゼント!

※カタログギフトの内容、詳細については当選者に直接お知らせ致します。

抽選に ついて

- 1.抽選券 抽選券は、次の基準によりおつけします。(抽選番号の指定はできません。)
 [定期貯金「貯王」]50万円までを1口として、以後50万円ごとに1枚ずつプラスして、おつけします。(最高6枚まで)
 [定期積金「積王」]50万円コースまでを1枚、100万円コースまでを2枚、100万円を超えるコースに3枚おつけします。
- 2.抽選日 平成23年1月吉日
- 3.当選番号の発表 抽選日の翌営業日以降に本・支店の店頭に掲示します。
- 4.期日前解約 この貯金は、期日前に解約はできません。やむを得ず解約された場合は、抽選の権利は無効になります。
- 5.その他 当選の権利は、当選者様本人のものとし、換金・譲渡はできません。

喜入地区	指宿地区	山川地区	開聞地区	えい地区
喜入支所 ☎099-345-1211	中部支所 ☎25-4211 新西方支所 ☎25-2015 南部支所 ☎22-3636	大山支所 ☎35-2160 成川支所 ☎34-0052	開聞中央支所 ☎32-3131	えい中央支所 ☎36-1131 別府支所 ☎38-0021 青戸支所 ☎39-0111 粟ヶ窪支所 ☎36-0069

JAいぶすき 本所 ☎35-3412